

2022年1月14日

独立行政法人国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校
株式会社中電シーティーアイ

鳥羽商船高等専門学校と株式会社中電シーティーアイは 包括連携協定を締結しました

鳥羽商船高等専門学校（校長：和泉充、以下「鳥羽商船」）と株式会社中電シーティーアイ（代表取締役社長：三澤太輔、以下「中電シーティーアイ」）は、「包括連携協定」（以下「本協定」）を締結しました。

本協定は、鳥羽商船の持つ教育研究資源ならびに地域に密着したこれまでの活動から得たノウハウと、中電シーティーアイの幅広い分野のIT技術を通じて、地域社会の持続的な発展に資する活動の展開を目指すものです。

鳥羽商船は、三重県の自然環境や地域文化を活かしながら、地域社会の課題解決に取り組む教育および研究を実践しています。具体的な成果としては、「クロロフィルなどの海水中の養分を分析し、牡蛎・海苔の生育状況の相関関係を明らかにした」といったものが挙げられます。

中電シーティーアイは、システム開発・保守・運用ならびに解析（コンピューターシミュレーション、データ分析）分野の豊富なノウハウを活かし、中部電力グループをはじめとする地域のお客さまの事業活動の効率化・高度化を支えています。

今後、両者は、本協定に基づき、具体的な活動内容の協議を行い、地域に根差した活動を連携して進めることで、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

【 連携・協力事項 】

- 1 地域貢献
- 2 学術的活動
- 3 人材の交流・育成
- 4 その他必要と認める事項

以 上